



ACP PIER について

箱井 孝

I. はじめに

米国内科学会 (American College of Physicians: ACP) (以下、ACP) は、世界 80 カ国に 11 万人以上の会員を擁する国際的な内科学会です。ACP は以前より「Annals of Internal Medicine」や「ACP Journal Club」を刊行してきましたが、最先端の内科関連情報を臨床現場に生かすためのツールとして「PIER: The Physician's Information and Education Resource」をリリースしました。500 人以上の経験豊富なスタッフが、EBM 実践のために厳選した EBM 情報を提供します。また、2006 年「The South Central Chapter MLA meeting」にて、No.1 EBM ツールと認定された実績があります。

常に臨床の現場では、患者様からの情報とそれに対する文献検索により重要な論文を入手し、診断、治療などの判断を迅速にすることが求められています。それに対応できるのが ACP PIER です。

II. 特徴

1. ACP が作成している EBM ツール。
2. 500 人以上の経験豊富なスタッフによるバイアスのない編集。
3. トピック作成時には、ACP が選択した 80 誌以上のジャーナルを参照し、専門家で構成されるチームが作成。
4. どのトピックも均一の構成で書かれているため、情報収集がスムーズ。

5. トピック数は、およそ 420。毎月、何らかのトピックが追加あるいは修正/追記。
6. エビデンスは、質に応じて A・B・C の 3 段階表示。
7. エビデンスのよりどころとなる参考文献へのリンクもあり (PubMed)。
8. 参考文献にも独自の基準を設け、3 段階のレベルを付与。
9. 患者情報やケースシナリオも掲載。
10. ACP PIER は、STAT!Ref という医学/歯学/薬学系の e-book を提供しているプラットフォーム上で提供。

III. 検索実例

1. アクセス方法

インターネットアドレス (URL) をブラウザでアクセスしていただくと、STAT!Ref 全タイトルをご利用可能なページが表示されます (図 1)。

左側領域の「ACP PIER & AHFS DI® Essentials™」(以下、ACP PIER) 紹介表示部分をクリックすると、ACP PIER トップ画面が表示されます。あるいはダイレクトアクセスアドレスを利用いただくこともできます (図 2)。

2. 検索方法

(1) 疾患リストによる検索

ACP PIER: The Physicians' からさらに「Diseases Alphabetically」をクリックすると、アルファベット順に表示される疾患リストから ACP PIER を利用できます (図 3)。

「Diseases Alphabetically」の先頭部分の三角印をクリックすると「A」 Diseases (A で始ま

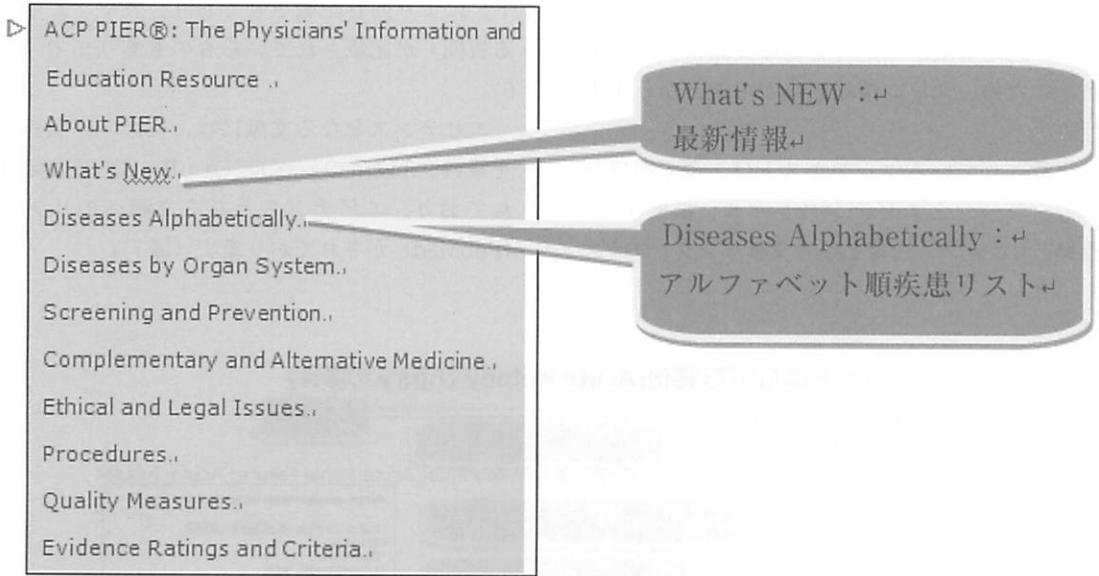


図3 ACP PIER@: The Physicians からの検索

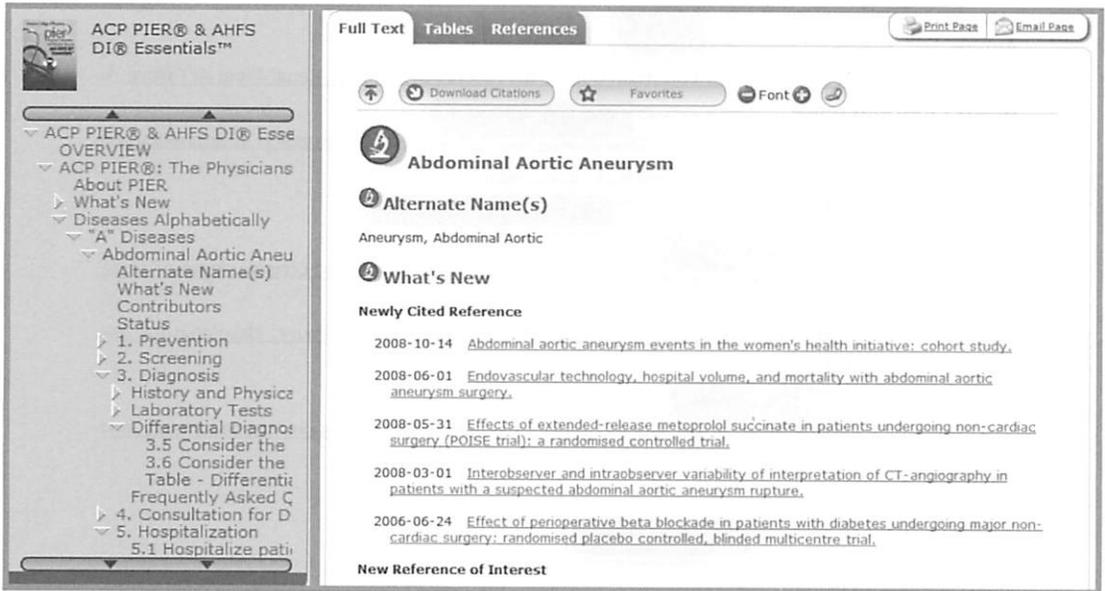


図4 疾患情報フルテキストの閲覧

る疾患名)の「Abdominal Aortic Aneu」とその内容目次をはじめとして、疾患のアルファベット順リストの目次情報が左側領域に、対応する疾患情報フルテキストが右側領域に表示さ

れます(図4)。

フルテキストの構成は、5つのモジュールから構成(① Disease ② Screening and Prevention ③ Complementary and Alternative Medicine ④

Ethical and Legal Issues ⑤ Procedures) されており、記述構成が一定で平易な英語による箇条書きのため、素早い情報収集が可能となります(図5)。

掲載されているフルテキストは、全て同様の構成(テーマとエビデンスレベル、推薦手順、論拠、エビデンス内容と参考文献リンク、コメン

ト)により内容記載されており、表や「よくある質問」が記載されているものもあります(図6)。

エビデンスとなる文献には、複数の評価基準を設け、3段階のレベル(A・B・C)で表記されており、エビデンスとなる文献へのリンク(PubMed)がされています(図7)。

3-2. フルテキスト構成内容実際例(Acute Kidney Injuryの場合)

Acute Kidney Injury 疾患名

Alternate Name 同義語が明記されます

Kidney Injury, Acute; Renal Failure, Acute; Acute Nephritis; Acute Renal Failure; Acute Tubular Necrosis.

What's New 最新のニュースが掲載されます

Alert FDA などのアラート情報

2010-09-09 [FDA Safety Alert for CellCept \(mycophenolate mofetil\)](#)

Agents: Class Labeling Change - Risk of Nephrogenic Systemic Fibrosis

2009-08-14 [FDA MedWatch Safety Alert for CellCept \(mycophenolate mofetil\)](#)

Annals 年報

2010-08-17 [Steroid Pretreatment of Organ Donors to Prevent Postischemic Renal Allograft Failure](#)

Newly Cited Reference 最近の被引用文献

2009-05-19 [Pulse versus daily oral cyclophosphamide for induction of remission in antineutrophil cytoplasmic antibody-associated vasculitis: a randomized trial.](#)

New Reference of Interest 最近の関連レファレンス

Article 文献

2010-12-18 [Glomerular disease, proteinuria, and the incidence and consequences of acute kidney injury: a cohort study.](#)

2010-11-22 [Renal ultrasonography in the evaluation of acute kidney injury: developing a risk stratification framework.](#)

Review レビュー

2010-07-06 [Perioperative acute kidney injury: risk factors, recognition, management, and outcomes.](#)

Contributors 著者などの情報

Author:

Victoria Kumar, MD
Assistant Professor, Department of Nephrology,
University of California, Davis,
Sacramento, CA.

Editorial Consultant for Module Updates:

Seyed-Ali Sadjadi, MD
Associate Professor, Department of Medicine.

Multiple possible dictionary results found:

- United States Adopted Names (USAN)
- altname
- trivial name
- semi-systematic name
- alternation
- generic name
- systematic name
- nonproprietary name
- proprietary name
- NAME
- semitrivial name

[View Window](#)

図5 フルテキスト構成実際例

Status 情報更新状況

Editorial changes - 2011-02-22. 予防

1. Prevention テーマ項目とエビデンスレベルが明記されます。A,B,Cなどのエビデンスレベルはカーソルを当てると説明が表示されます。

1.1 Consider specific preventive measures in patients at risk for developing AKI. [BC] 推奨手順を具体的に記載

Specific recommendation:

- Consider past medical history when determining a patient's risk factors:
 - Chronic medical illness, including DM, hypertension, CHF, and multiple myeloma.
 - Renal insufficiency or urinary tract disease.
 - Systemic diseases such as SLE, rheumatoid arthritis, or vasculitis.
 - Excessive use of NSAIDs.

Rationale: 論拠を記載

- Avoidance of nephrotoxins and adequate volume repletion is critical to prevention of AKI, especially in patients at risk...

Evidence: エビデンスとなる内容が記され、参考文献が番号数字によりリンクされています。

- The incidence of AKI may be reduced by pretreatment with acetylcysteine or sodium bicarbonate in high-risk patients undergoing imaging studies requiring intravenous radiocontrast (1; 2)...

Comments: コメントと参考文献が用意されています。

以降、同様の構成（テーマとエビデンスレベル、推奨手順、論拠、エビデンス内容と参考文献リンク、コメント）により内容記載された、以下の項目が用意されています。それら項目の中には、表や「よくある質問」が記載されているものもあります。

図6 構成画面

The screenshot shows the STAT!Ref website interface. At the top, there is a search bar with the text "Enter a search query and click Go:". Below the search bar, there are tabs for "Full Text", "Tables", and "References". The "References" tab is selected, showing a list of four references. The first reference is: "1. [1] Alonso A, Lau J, Jaber BL, Weintraub A, Sarnak MJ. Prevention of radiocontrast nephropathy with N-acetylcysteine in patients with chronic kidney disease: a meta-analysis of randomized, controlled trials. Am J Kidney Dis. 2004;43:1-9. (PubMed 14712421)". A callout box labeled "PubMed リンク" points to the "(PubMed 14712421)" part of the reference. On the left side of the page, there is a sidebar with a tree view of categories. A callout box labeled "参考文献リスト" points to the sidebar. The sidebar includes categories like "Acute Bacterial Diarrhea", "Acute Bronchitis", "Acute Cholecystitis", "Acute Coronary Syndr...", "Acute Cryptogenic Fac...", "Acute Glomerulonephr...", "Acute Hepatic Injury", "Acute Idiopathic Facial...", "Acute Kidney Injury", "Alternate Name(s)", "What's New", "Contributors", "Status", "1. Prevention", "1.1 Consider specifi...", "Frequently Asked Q...", "2. Screening", "2.1 Consider scree...", "Frequently Asked Q...", "3. Diagnosis", "History and Physic...", "3.1 Obtain a deta..."

図7 レファレンス

(2) 簡易検索

- i) Search 欄に検索語を記入して検索 (図 8)
- ii) Advanced Search を利用して検索 (図 9、10)

以下の項目のフィルター機能を利用して検索することが可能です。

- ・ Headings 見出し
- ・ Documents ドキュメント
- ・ Tables 表

- ・ References レファレンス (参考資料)
 - ・ Images 画像
 - ・ Videos 動画
- 以下の条件チェックも行うことができます。
- ・ Include suffixes 語尾変化する語も合わせて検索します。
 - ・ Include related terms 関連語 (同義語) をあわせて検索します。

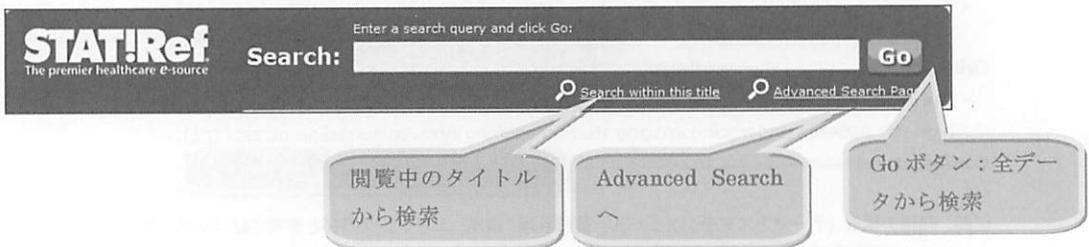


図 8 Search 欄にて検索画面

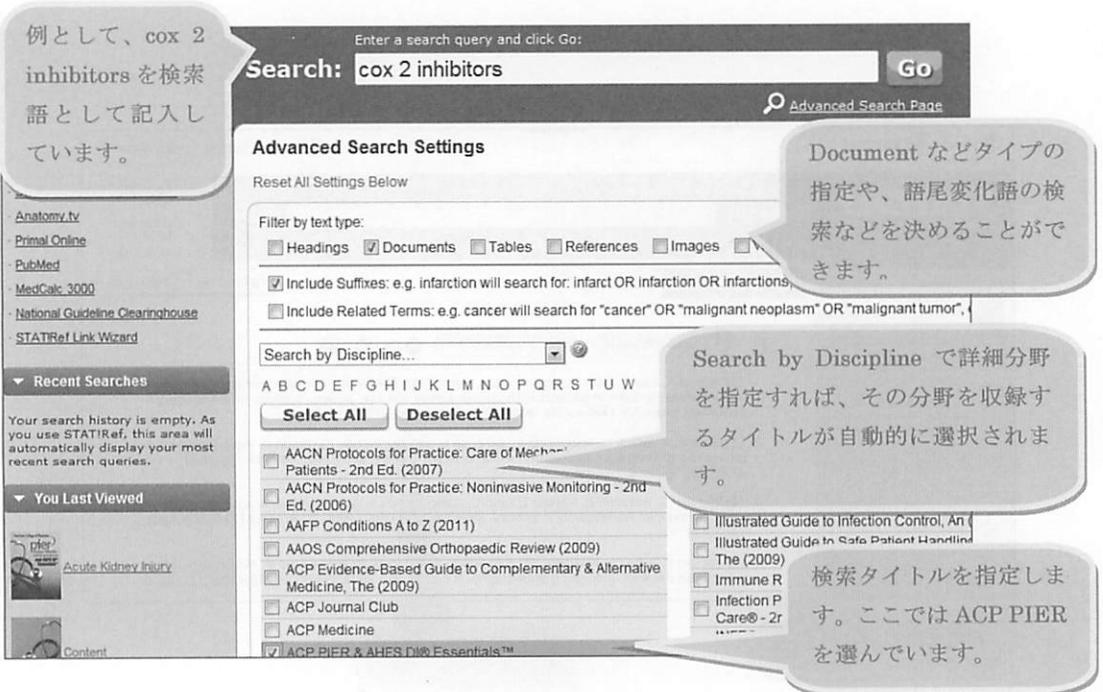


図 9 Advanced Search を利用した検索画面

IV. 情報の出力 Download Citations (図 11)

フルテキスト閲覧時に、Download Citations ボタンをクリックすると、表示されている疾患のフルテキストがあるインターネットアドレス (URL) をダウンロードすることができます。選択メニューには、EndNote (テキストファイ

ル出力) と RefWorks (直接ダウンロードとテキストファイル出力) が用意されています。EndNote の場合には、EndNote Import 形式で書誌事項がダウンロードされ、該当アドレスは URL 項目に取り込まれます。また、印刷、もしくは e-mail 配信で出力することも可能です。

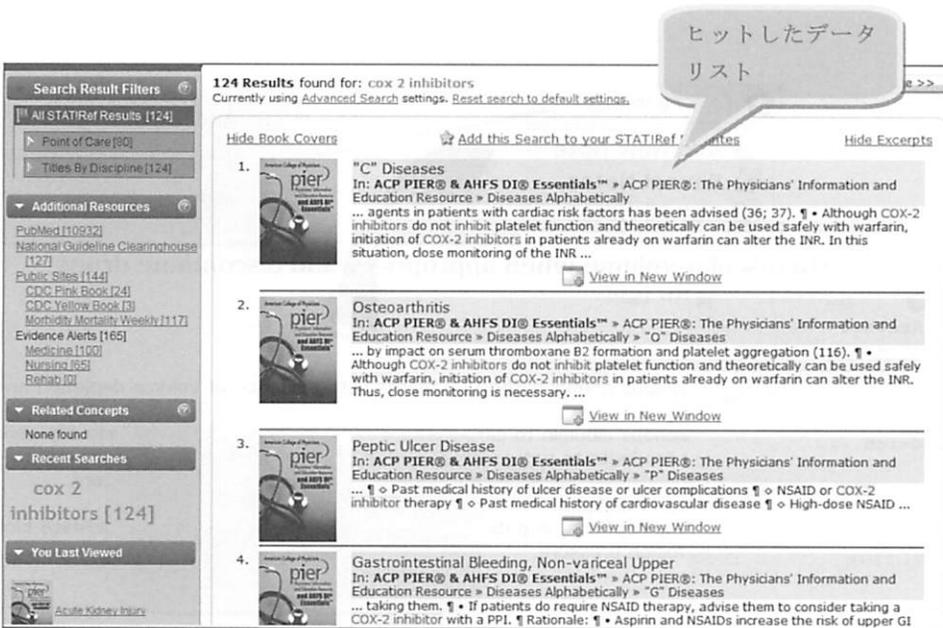


図 10 検索結果画面

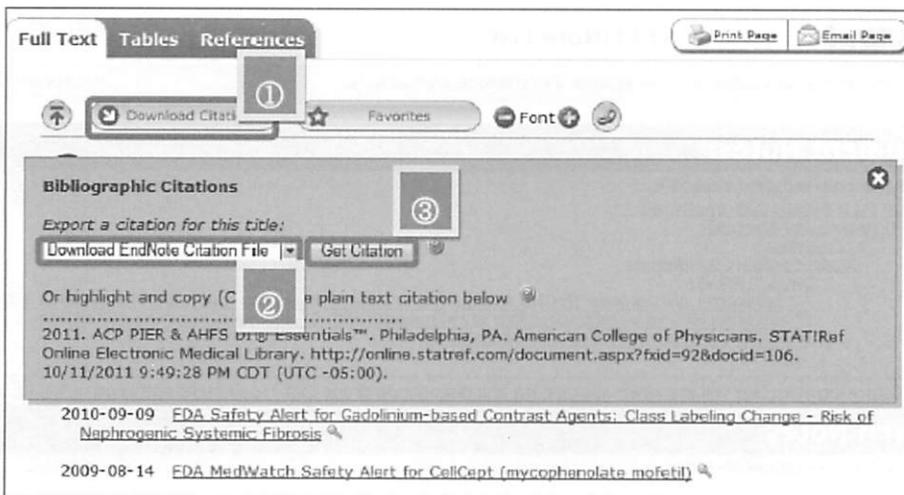


図 11 ダウンロード画面

V. 便利機能

1. Favorites メニュー

Add New Note 機能を利用して任意の場所を示したうえでメモを記入できます (図 12)。

また、List All Notes 機能で作成したノートを一覧化します (図 13)。ノート箇所がリンク付きのブラウズ階層で示されます。

2. Alerts (アラート) 機能

Discipline (詳細分野)、Category (分野)、Settings (対処)、Populations (年齢区分) をそれぞれ指定して更新情報を受け取ることが可能です [便利機能をご利用になるには、Preferences Account (無料) を登録する必要があります]。

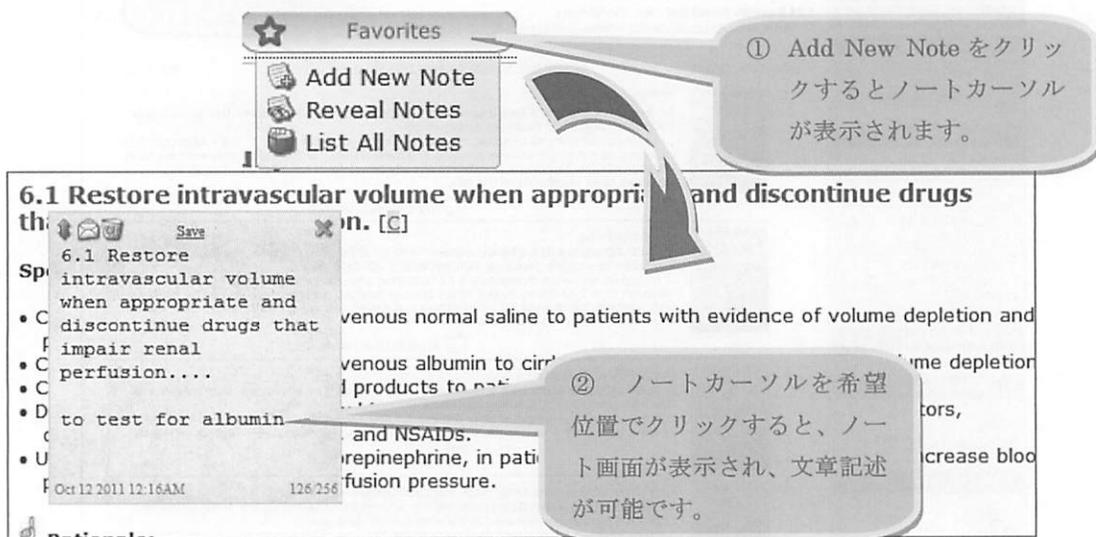


図 12 Add New Note 機能画面

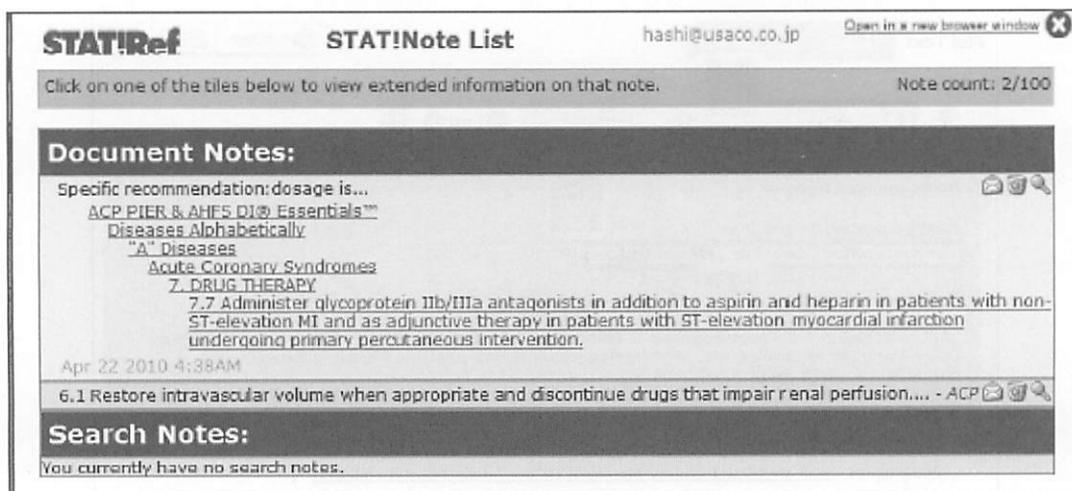


図 13 List All Notes 機能画面

VI. おわりに

今回ご紹介しました ACP PIER は、臨床現場における迅速な文献収集を可能にするだけでなく、直観的に検索を行っても簡単に目的の文献を得られる構成で作成されております。

米国内科学会の信頼のおける 500 人以上の経験豊富なスタッフによる査読を通過した情報だからこそ、安心して利用していただけたと思います。現在多々ある EBM ツールの一つとしてご参考にしていただけたら幸いです。